

福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員

福井みな子



3月議会トピック

- ◆定例会は3/23に閉会し、新年度予算を含むすべての市長提出議案が可決されました。
- ◆芦屋市社会福祉協議会とハートフル福祉公社の統合が示されました。地域包括ケアシステムの推進に向け、芦屋市社会福祉協議会の社会福祉事業と芦屋ハートフル福祉公社の在宅保険福祉サービスを統合し、市民参画と専門職支援の相互連携を図る事を目的としています。

平成30年度予算が決定しました



<予算> 平成30年度一般会計当初予算案は、前年度に比べて0.4%減の461億4,000万円に。特別会計、企業会計、財産区会計を含む総額では、4.9%減の836億7,000万円が計上されました。

<歳入> 全体の47.3%を占める市税は、これまで5年連続で増加していましたが、ふるさと寄附の普及に伴う税額控除等のため減少に転じ、218億1,000万円に。また、市債は前年度に比べて7.2%減の41億8,900万円に。 *市債：家計に置き換えるとローンの借入にあたります。

<歳出> JR芦屋駅南地区の再開発事業において用地取得と実施設計に入ること等から、土木費が前年度に比べて11.0%増の93億1,800万円に。また、山手中学校施設整備事業等により教育費が34.3%増の66億4,900万円となりました。なお、市債残高は平成30年度末で約525億9,000万円になる見込みです。

平成30年度の主な事業

まちづくり

JR芦屋駅南地区再開発事業の用地取得と実施設計 22億4,107万円
 高浜町1番に市営住宅を集約 15億744万円



教育・子ども



市立小中学校の遠距離通学（奥池地区）のバス定期代の助成 193万円
 外国語指導助手（ALT）による英語授業を全小学校で実施 855万円
 私立認定こども園2園が実施する病児保育補助 865万円
 潮見中学校に加え、山手中学校でも給食開始 7,113万円

情報発信

旧宮塚町住宅を改修して市民活動の拠点の整備 3,741万円

その他

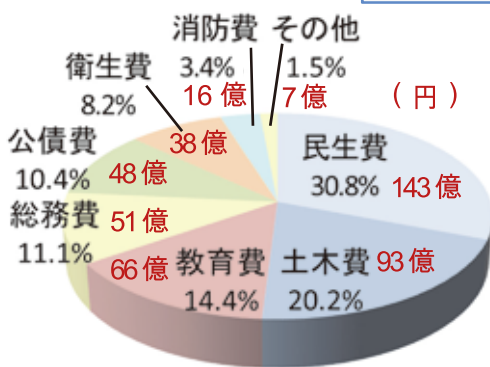
市立図書館本館の大規模改修工事 5億1,009万円



歳出を見ると、税金が何に使われるかがわかります。



市民1人당りに使われるお金：478,969円 歳出合計：461億4,000万円



新年度は「芦屋市創生総合戦略」4年目となり、総括を行いつつさらなる施策の充実が望まれる。老朽化した公共施設の建て替えをはじめとする大型事業が財政を圧迫する中、「若い世代の子育ての希望をかなえるまちづくり」を重点施策として掲げ、「子どもファースト」を目指す新規事業を積極的に盛り込んだ予算案であることを評価する。予算執行にあたっては、歳入の確保に努め、事務事業の効率化・適正化を進めるなど、来たるべき人口減少社会を見据えた慎重な行財政運営を求める。

私より一言！



